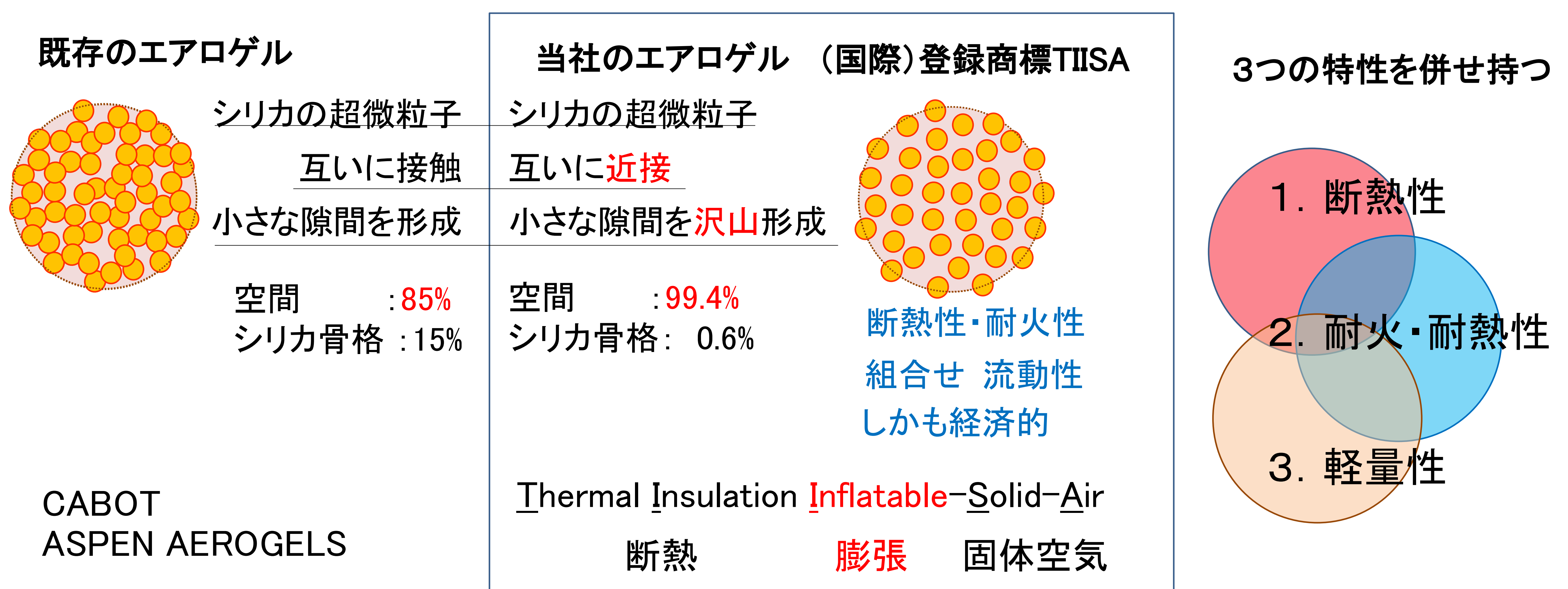


コンパクトな運搬を実現する、構造材・断熱材技術の研究

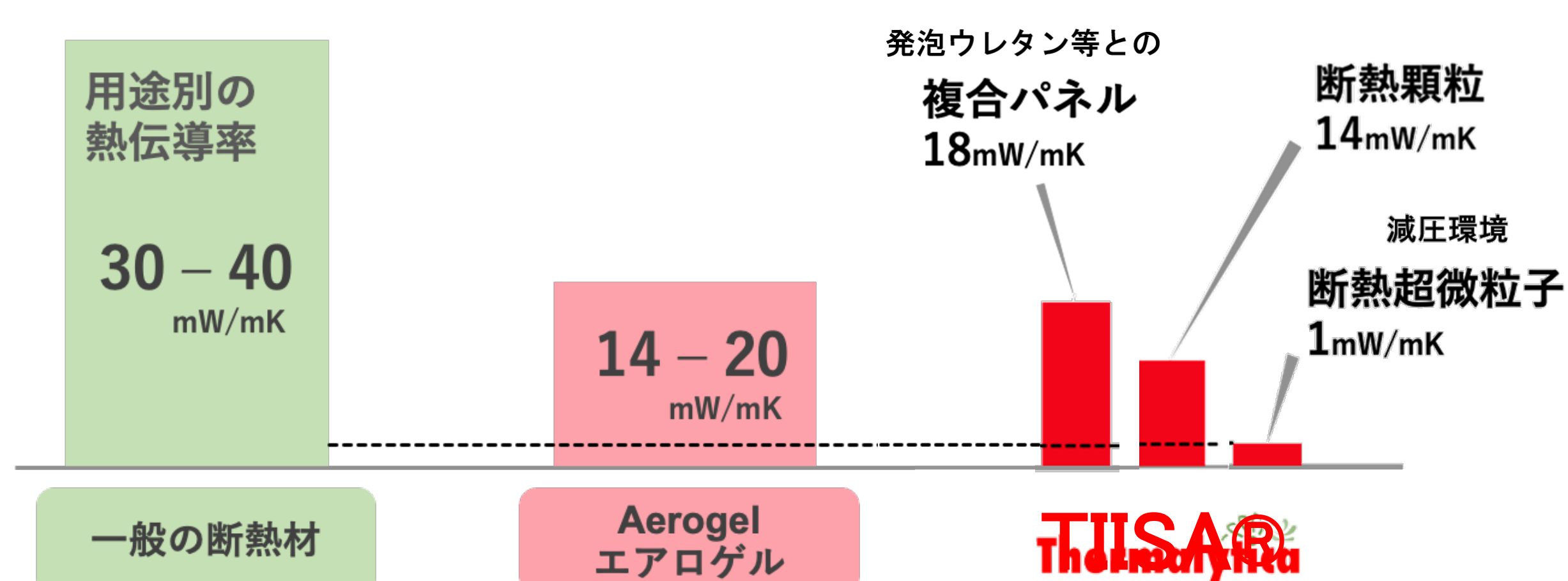
株式会社Thermalytica、国立研究開発法人物質・材料研究機構、学校法人東京理科大学

研究開発事業の目的

- エアロゲルは優れた断熱材だが製造コスト・運搬コストに課題
- 超微粒子化で”かさ”を10倍、製造コスト実質1/8の独自技術を保有
- さらにコンパクトに運搬して現地で増やし、運搬コストを低減
- 月・火星向け断熱・充填素材。地上でも多くの応用分野が期待



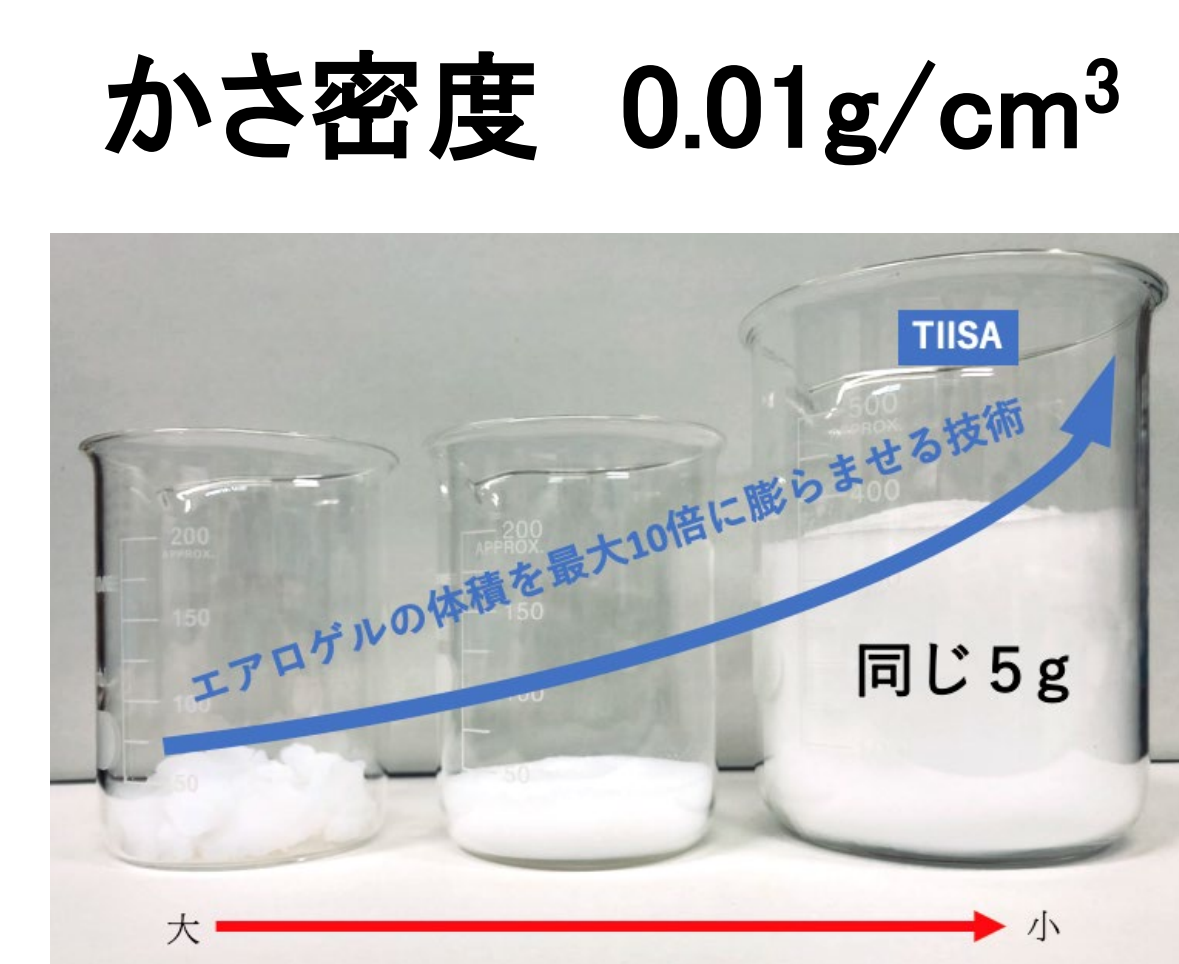
1. 最高の断熱性



2. 耐火性



3. 軽量性



取り組んでいる課題

- ① コンパクト輸送のためのエアロゲルプロセス開発
- ② 宇宙特有環境での生産技術と用途の開発
- ③ 月や火星を模擬した環境での宇宙適用性の評価
- ④ エアロゲル3D造形技術の開発

コンパクト運搬

